

五中校区 家庭教育7カ条

① あいさつのできる子供に育てましょう。

親が手本となり進んであいさつをして、家庭・地域に広げましょう。

- ・おはようございます。 • いただきます。 • ありがとうございます。
- ・こんにちは。 • ごちそうさま。 • ごめんなさい。
- ・こんばんは。 • いってきます。 • すみません。
- ・さようなら。 • いってらっしゃい。 • しつれいします。
- ・おやすみなさい。 • ただいま。 • おかえりなさい。



② 心身ともに健康な子供に育てましょう。

「早寝・早起き・朝ごはん」で元気よく一日をスタートさせましょう。

- ・親の都合で子供の生活のリズムを崩さないようにしましょう。
- ・家族みんなで早寝早起きの習慣を付けるようにしましょう。
- ・朝ごはんを毎日しっかり食べさせましょう。



③ 時間を守る子供に育てましょう。

生活のリズムは、子供の健やかな成長のためのエネルギーです。

一日の生活時間を決めさせましょう。

- ・起きる時刻 • 家に帰る時刻 • テレビを見る時間
- ・寝る時刻 • 勉強する時間 • ゲームをする時間 等



④ お手伝い好きな子供に育てましょう。

お手伝いで「人の役に立つ喜び」を教えましょう。

- ・まずは簡単な家事から始めましょう。
- ・家事は家族みんなで分担しましょう。
- ・うまくできたらきちんと褒めましょう。
- ・いろいろな家事をやらせてみましょう。
- ・罰としてお手伝いをさせるのはやめましょう。



⑤ 身だしなみを整える子供に育てましょう。

親が手本となり、清潔感のある身だしなみを教えましょう。

- ・毎日入浴させ、清潔な衣服を着させましょう。
- ・毎日洗髪させ、清潔感のある頭髪をさせましょう。
- ・毎食後、親子で一緒に歯磨きをしましょう。
- ・毎週、親子で一緒に爪を切りましょう。



⑥ 善悪の区別ができる子供に育てましょう。

親が手本となり、社会のルール、善悪の区別を教えましょう。

- ・失敗や過ちを認め謝れる素直な心を育てましょう。
- ・嘘や偽りのない誠実な心を育てましょう。
- ・正しい言葉遣いを教えましょう。
- ・善惡の価値基準を明確に教えましょう。
- ・ボランティア活動に親子で参加しましょう。



⑦ 子供が安心して成長できる環境を作りましょう。

親が子供に関心をもち、何でも話せる家庭環境をつくりましょう。

- ・毎日の宿題とお便りをチェックしましょう。
- ・今日あったことを親子で話し合いましょう。
- ・携帯電話、インターネットはルールを作って守らせましょう。

